

5

運転免許証と車

Driver's License & Car

公共の交通機関が比較的便利な都心や郊外を除けば、ここアメリカでの足はすべて「車」。車は、生活に必要かつ欠かせないものなのです。免許証が取れる16歳半の高校生からかなりの年配の方まで、だれもが運転しています。毎日運転せざるを得ないという車社会に1日でも早く慣れるためには、ここでの運転の常識を身に付けることが先決。それには運転規則を知り、それを守る。運転マナーを心得ること。そして何よりも安全運転を心掛けましょう。



運転免許証を取る

公共交通機関が発達している都心に住む以外は、車無しで生活する事はほぼ不可能である。あらかじめ日本で国際免許証を取得してくれば、当座は役立つ。しかし運転免許証(Driver's License)は、身分証明書の代わりにもなるため、1年以上アメリカに滞在予定の人は、アメリカの免許証を取得したほうが便利である。マサチューセッツ州では、州法の改正により現在では日本の運転免許証または国際免許証から、書類手続きだけでアメリカの免許証に書き換えることはできない。このため運転免許証を取得するには、以下の方法に従わなければならない。この法律はしばしば改正される事があるので、日本総領事館や州陸運局へあらかじめ確認するほうがよい。

取得方法

運転免許証の交付と試験は、マサチューセッツ州陸運局(Commonwealth of Massachusetts, Registry of Motor Vehicles : RMV)が行っている。運転免許証を取得するには、筆記試験(Written Test)に合格して仮免許証(Learner's Permit)を得る。その後、路上試験(Road Test)に合格して本免許証(License)を得る、という2段階のステップを踏まなければならない。

なおここで言う運転免許証とは、一般乗用車、バン、小型トラック等を運転するのに必要とされる Class D License のことであって、オートバイ(Motorcycle)を運転するためには Class M License が必要である。

●仮免許証(Learner's Permit)の取得

◎ RMV(Registry of Motor Vehicles)のサービスオフィスに行き、申請書(Permit Application)に必要事項を記入し、手数料(\$30)を添えて申し込む。申請書はRMVのWebsiteからダウンロードすることも出来る。16才以上であれば仮免許証は取得できるが、本免許証は16才と6ヶ月以上にならないと取得できない。

◎申請時に身分を証明するものとして以下の書類の提示が求められる。

- ・ ソーシャル・セキュリティ・ナンバー(SSN)カードまたはパスポート。
- ・ 生年月日を証明する書類: 米国で発行された出生証明(Birth Certificate)、または日本の公文書(戸籍謄・抄本)を基に総領事館で発行される、英文の出生証明。
- ・ 本人の署名を証明できる書類: 60日以内の日付の使用済みチェック(住所、氏名が印刷されており本人の署名があること)、または総領事館で発行される署名証明、等。

▼まちがえやすい和製英語

ハンドル→Steering Wheel
アクセル→Accelerator (Gas)
クラクション→Horn
フロントガラス→Windshield
サイドブレーキ
→Emergency Brake
バックミラー
→Rear-view Mirror
ボンネット→Hood
ウインカー→Turn Signal
エンスト→Engine Stall
パンク→Flat Tire
廃車→Total Loss
パトカー→Police Car
オープンカー→Convertible
オートバイ→Motorcycle
ガソリンスタンド
→Gas Station

- ・ マサチューセッツの住所を証明する書類: 公共料金または所得税支払い請求書や家・車等の購入契約書、等。学生の場合は、学費請求書や成績証明書も住所証明に使える。
- ・ 申請者が 18 歳未満の時は、親または後見人の署名付き同意書。

◎筆記試験(Written Test)には予約が無く、仮免許の申請が終わればその場で受験できる。そのため、前もって最寄りの RMV オフィスに行き、Driver's License Manual をもらうか、RMV の Website からダウンロードして勉強しておくのがよい。このマニュアルには、車の運転者として守らなければならない各種の規則、交通標識、好ましい運転態度、筆記試験の例題等が載っている。実際の試験問題もこの中から出される事が多いが、日本の試験問題とは極めて異なるので、ぜひ目を通しておくのがよい。

◎RMV オフィスにはビデオスクリーンとキーボードからなる自動試験システム(ATIS)があり、通常これを使って受験する。複数(3~4 個)の解答の中から、正解と思うものを 1 つ選ぶ形式で、20 の質問が出される。ATS 操作に慣れるために練習をする事ができる。ATS は英語またはスペイン語のみが可能で、それ以外の外国語(例えば日本語)での受験は申請時に希望を述べれば、その言語での筆記試験が受けられる。制限時間は 20 分で 14 問以上正解できれば合格である。また視力と色視の検査も受けなければならない。

◎以上の試験に合格すると、その場で仮免許証(Learner's Permit)が発行される。21 才以上で、1 年以上の運転経験があり、有効な運転免許証(外国発行のものは不可)を所持している人(スポンサー)が助手席に同乗していれば、その日から運転ができる。

●運転免許証(Driver's License)の取得

◎筆記試験に合格して仮免許証が得られたら、次のステップは路上試験の予約をとることである。予約は RMV の電話センター(Telephone Center)に電話して行う。(オンラインでの予約も可能) 仮免許証の番号と希望する RMV オフィスを伝え、日時を決定する。路上試験の予約は 16 才と 6 ヶ月以上になればとれるが、18 才未満の場合は予約時までに州法で定められた運転教育を終わっていないなければならない。

◇RMV の電話センター

エリアコード 339、617、781、857、または州外より ☎(617)351-4500

上記以外のエリアコードからは ☎1-800-858-3926。

☎1-866-MASSRMV(1-866-627-7768)に電話すれば、自動アンサーングによる予約が可能。 www.mass.gov/rmv。

◎路上試験当日、受験者は以下のものを準備して、指定の時間の15分以上前に試験場に到着していなければならない。遅れると受験できない。

- ・ 必要事項を記入した申請書
- ・ 仮免許証
- ・ 18才未満のときは親または後見人の同意書および運転教育終了証
- ・ 受験料(\$35)と免許証交付料(\$50):筆記試験受験時に前払いも可能。
- ・ スポンサー(Sponsor):21才以上で、1年以上の運転歴があり、MA州または他の米州発行の有効な運転免許証を所有している同乗者
- ・ 試験に使用する車:法規で定められた登録や検査が行われ、自動車保険に加入していること。助手席に乗る試験官から緊急ブレーキの操作が可能なこと。ストップライト、方向指示灯、シートベルト、警笛等が異常無く動作すること。

◎路上試験を始める前にまず試験官による車の検査がある。異常が見つかるとう受験できないので、事前に十分チェックしておく事。車には、受験者とその隣に試験官、後部座席にスポンサーの3人だけが乗る。試験官が特別に認めた場合を除いて、スポンサーは試験中一切声を出してはならない。試験内容は、試験官や試験場の交通事情によっても異なるが、以下は十分練習し習熟しておく必要がある。

- ・ 手を使った右折・左折・停止・後退等の合図(Hand Signals)
- ・ エンジン始動
- ・ 滑らかな発進・停止
- ・ 縦列駐車(Parallel Parking)
- ・ 15メートル程度の後退
- ・ 坂道での停車・発進・方向転換(Three Point Turn)
- ・ 交通標識、信号、その他法規の正しい認識と遵守

運転技術以外に以下のような全般的な運転態度も合否判定の重要なポイントになる。

- ・ 好ましい運転姿勢
- ・ 走行車線を守り、車線変更時はミラーと目視による安全確認と適切な方向指示器の使用
- ・ 先行車との適切な間隔の保持
- ・ 制限速度、交通事情に見合った安全速度走行
- ・ 進行優先権の遵守

特に日本で長年の運転経験のあるベテラン運転者が、運転態度が乱暴運転・危険運転とみなされて不合格になることがよくあるので要注意。合格の場合は試験終了後車内で合格のサインがもらえる。

合格のサインのある仮免許証と交付料をオフィスに提出すると、顔写真を撮影して臨時の免許証を発行してくれる。写真入りの本免許証 (Photo-Image License) は後日 (4 週間以内) 自宅あてに郵送されてくる。以前は免許証番号として、特別の場合を除いて SSN が使われていたが、現在は RMV の免許交付システムが自動発生する S 番号 (ローマ字の S と 8 桁の数字) が使われる。前もって希望すれば SSN を使うこともできる。免許証の有効期間は 5 年で、最初は免許取得日から 5 回目の誕生日まで。運転者が 18 才未満の時は、スポンサーが同乗していないと、深夜 12 時～朝 5 時までの間運転してはいけない。

●ドライビングスクール (Driving School) の利用

◎初めて免許を取る人

マサチューセッツの州法では、16 才と 6 ヶ月以上 18 歳未満で、初めて運転免許証を取る人は、30 時間の講義、6 時間の運転練習と 6 時間の同乗見学 (他の人の運転練習に同乗すること)、更にスポンサー付きの 12 時間の運転練習が義務付けられている。そのため上記に当たる人は、ドライビングスクールを利用するか、高等学校のドライビングレッスンをとる事をすすめる。ドライビングスクールはイエローページで自宅に近い所を探すとよい。修了時に修了証書を発行してくれる。路上試験の予約を取る時までには終了しておかなければならない。運転練習は日本のような狭い教習所内のコースでは無く、一般の路上で行う。インストラクターが自宅まで送迎してくれる。

◎路上練習だけしたい人

講義を受ける必要のない人や、日本でペーパードライバーであったために路上運転の練習だけしたい人も、ドライビングスクールで受け付けてくれる。1 時間おおよそ \$60 程度で自分の好きなだけ乗れ、試験についての注意や情報を教えてくれる。また路上試験の予約を代行してくれる。\$130 程度の費用でインストラクターに路上試験時のスポンサーを務めてもらうこともできる。その場合は試験にドライビングスクールの車を使う。

●臓器提供プログラム (Organ Donor Program)

免許証が郵送されてくる時、臓器提供カード (Organ Donor Card) が同封されてくる。趣旨に同意する時は、本人と 2 人の証人のサインをしてカードを返送すれば、臓器提供者 (Organ Donor) として登録される。詳しい情報は以下で得られる。

◇New England Organ Bank ☎1-800-446-6362

◇NorthEast Organ Procurement Organization and Tissue Bank
☎1-800-874-5215

◇Lions Club: Lazarus Project
1117 Main St., Reading, MA 01867

ボストン近郊の Registry Office 所在地

ビジネスアワーは月曜から金曜が 8:30am～5:00pm、土曜・日曜は休みの所が多い。手数料の支払いは現金、チェックまたはマネーオーダー (Money Order) のみで、クレジットカードによる支払いはほとんどできない。

- Attleboro 75 Park Street Attleboro, MA 02703
- Boston 136 Blackstone Street Boston, MA 02111
- Fall River 203 Plymouth Avenue, Fall River, MA
- Haverhill Haverhill City Hall, 4 Summer St., Haverhill
- Leominster 80 Erdman Way, Leominster
- Lowell 77 Middlesex Street, Lowell 01852
- Milford 14 Beach St., Milford
- Natick Mass. Turnpike, 296 N. Main St., Natick, MA 01760
- Plymouth 40 Industrial Park Road, Plymouth
- Taunton 1 Washington St., Taunton, MA 02780
- Watertown 550 Arsenal St., Watertown
- Worcester 611 Main St., Worcester

☆免許のみならず、車に関係する一切の情報は RMV の Web サイトに詳しく出ている。www.mass.gov/rmv/

国際免許証

●日本での国際免許証

アメリカの免許証を取得するには、約 3 ヶ月はかかるので、すぐに必要な場合は、日本で国際免許証をとってくると便利。通常有効期間は 1 年間となっているが、国際免許証は旅行者や短期滞在者が、レンタカーを借りることを主な目的として発行されているので、長期滞在者は赴任後速やかに現地の免許証を取得したほうがよい。身分証明の目的で、いろいろな場合で提示を求められる事がある。また、自動車保険加入の時にも大きな信用となる。保険会社によってはアメリカの住所のない国際免許証では、何かが起こった時面倒なことになりかねないので、加入を断る場合もある。

●アメリカでの国際免許証 (International Driving Permit)

海外旅行や、一時帰国などで、アメリカ以外で運転するときも、国際免許証が役立つ。アメリカで国際免許証をとる場合は、AAA (P62 参照) で発行してくれる。申請の方法は、最寄りの AAA のオフィスにパスポート用の写真 2 枚 (AAA のオフィスで撮ることも可能)、アメリカの免許証、手数料 \$15 を添えて申し込むと 1 年間有効の国際免許証をその場で発行してくれる。

自動車保険 (Auto Insurances)

アメリカでは、事故やトラブルに備えて自分の身を守るということから、各種の保険がある。「自分の身の安全は、自分の責任で守る」という考えが浸透しているため、事を軽く考えたり、相手任せには絶対にしない。そのため、保険に対しても様々な需要があり、その種類も保険会社も多種多様にわたっている。事が起きてから慌てることのないように、保険会社に参加する場合は、必ず自分が加入した保険の内容についてよく理解し、どのようにカバーされているかをあらかじめ知っておくことが重要。

マサチューセッツ州では、保険料は毎年州の保険組合の委員会で討議され、その決定をもとに定められている。日本の保険システムと異なるところは、こちらでは強制保険と任意保険が 1 ヶ所の保険代理店で同時に加入することができる。

●保険代理店 (Insurance Agent) を選ぶ時のアドバイス

- ・ 友人や知人に紹介してもらおう。大事なことは加入時のみのサービスでは無く、問題が生じたときに助けてくれる代理店を選ぶ。
- ・ 代理店に行く前に質問事項をメモしておく。面倒がらず、いろいろ説明してくれる代理店を選ぶ。
- ・ 問題や事故が起こったときに、代理店の係の人が忍耐強く話を聞いてくれたり、接してくれるとはかぎらない。相手任せで加入しないで、自分でよく内容を理解した上で加入すること。

強制保険 (Compulsory Insurance)

保険組合が定めた 4 項目 (保険証書の (1) (2) (3) (4) 項目) に加入して初めて車両登録ができ、路上で運転ができる。

●対人保障 (Bodily Injured to Others or B1)

相手側の苦痛や医療に対して支払われる保険。1 人に対して \$20,000 まで、1 件の事故に対して \$40,000 までとなっている。

●傷害保険 (Personal Injury Protection)

過失の有無に関係無く、保険加入者、同乗者、車を運転していた人または同居者 (これは家族の一員であるなしに限らず、同じ屋根の下に住み、保険加入者の車を運転する可能性のある人。ただし同居者は加入の際、必ず名前を登録しておかなければ適応されない)、それとこの事故に巻き込まれた歩行者に支払われる保険。医療費ならびに損害費は \$8,000 まで。

●無保険者より受けた障害への保障

(Bodily Injury Caused by an Uninsured Auto)

相手に過失があるのに相手が無保険のため賠償してもらえない場合、自分と登録されている同居者、さらに同乗者に支払われる医療費である。しかし対物、車体の破損に対しては適応しない。少なくとも 1 人に対して\$20,000、1 件の事故に対して\$40,000 をカバーすることができるように、最低額の加入金が定められている。

マサチューセッツ州に隣接するいくつかの州では、全く自動車保険なしでも車を所有できるため、保険なしで運転している人、または月々の保険金支払いが滞り、保険をキャンセルされているドライバーもいるので、万一のことを考慮し、任意保険の項目で配慮することが賢明である。

●対物保障(Damage to Someone Else's Property)

自分の過失で相手側の所有物(建築物、樹木、フェンスなど、車両は含まれない)に与えた損害に対して支払われる。これも\$5,000 以上の賠償能力を求められるため、最低額の加入金が定められている。

以上の 4 つがマサチューセッツ州における強制保険の内容である。これはあくまで強制なので最低限しか保障されていない。万一のことを思うと任意保険の必要性も考えたほうがよい。なお車をローンで購入した場合やリースした場合は、上記の強制保険以外に、ディーラーより何項目かの任意保険の加入を求められるし、免責額を指定される。

任意保険 (Optional Insurance)

保険証書の(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)の項目を指す。人それぞれに必要な・不必要の項目があり、上手に使うと掛け金の節約もできる。加入すべき項目、保障額、家計をも考慮し、保険代理店に納得いくまで説明を求めことをすすめる。説明を怠ったり、十二分に説明しない代理店は避けた方がよい。できれば購入を決定をする前に代理店を訪れ、その車に関する資料をできる限り与えて、保険の(1)~(12)の項目について話し合うことをすすめる。

▼動物をひいた場合の保険

- ・野生動物の場合
郊外のハイウェイで、鹿などの野生動物にぶつけて車が破損した場合などは、直ちにハイウェイパトロールに連絡します。この時車の損害は衝突(Collision)で無く、悪戯による損害(Comprehensive)でカバーされます。
- ・飼犬、飼猫の場合
飼犬、飼猫などを轢いて死なせた場合には、車の被害は保険の'Comprehensive'でカバーされます。動物の方は飼い主からクレームが出れば、賠償責任は対物(Property damage)でカバーされます。

▼メインドライバーの運転歴が保険料の決め手！

私は運転歴5年で、1年前に50%過失の事故歴があり、主人は運転歴13年で無事故です。私がメインドライバーとして保険に登録すると保険料はすごく高額になるのですが、主人をメインドライバーとし、私がサブドライバーになると、保険料はとてまあ安くなりました。また運転歴6年以内の人は、初心者扱いとして保険料が高くなります。

▼AAAの会員費

・レベルにより\$15～\$112
(2015年9月調べ)

保険料

マサチューセッツ州では、保険代理店によって保険率、保険料を割引きするため、加入する保険代理店により保険料は違って来るし、保障額・免責額の多少でも保険料が違って来る。これは毎年開かれる保険組合の話し合いで決められるので、保険率も年によって変わる。また下記のような特殊査定基準も決められている。

◎居住区によって

ボストン市内に住むのと、郊外に住む場合では保険料がかなり違う。

◎SDIP (Safety Driver Insurance Plan)

マサチューセッツ州には‘SDIP’という制度があり、ドライバーの事故、違反状況を点数化している。はじめは15ポイントからスタートし、1年間無事故、無違反の優良ドライバー (Safety Driver) であれば少しずつ点数が減少され、9ポイントで優良ドライバーと見なされる。過去6年間の無事故、無違反が証明できれば保険料が割引きされる。このポイント数は更新時に保険代理店より通知される。

◎その他

運転歴、年齢、事故と違反回数、同居者でその車を運転する人数や盗難防止アラーム、エアバッグ、オートマティックシートベルト、アンチロックブレーキなどの有無、年間マイル数、そして公共交通機関を通勤に利用するか否かで保険料が違って来る。

AAA (American Automobile Association)

トリプル A またはスリー A と呼ぶ。日本の JAF に当たる。入会している日本人も多い。故障もしくは事故などによる車のトラブルに対し、24 時間体制でどんなところへも電話 1 本で来てくれる。電話をする際、会員番号、車種、場所を詳しく伝え AAA からの車を待つ。また、旅行に関する最大の情報を持ち、旅行代理店のような役割も持っている。メンバー制で、会費を払って会員になると、次のようなサービスを受けられる。

- ・自動車保険サービス、車の登録や交通違反金の代行
- ・故障車の牽引
- ・車をロックしてしまったときやパンクしたときの対処
- ・Hertz または Avis のレンタカー代の割引
- ・国際免許証の発行・旅行先の地図やガイドブック、ルートマップを無料提供 (全米だけでなく、世界各国主要都市の地図や情報も得られる)
- ・旅行の相談、予約サービス

- ・ AAA と提携しているホテル、モーテル、インの宿泊割引
- ・ AAA と提携しているキャンプ場の使用料割引
- ・ トラベラーズチェックの手数料無料作成

直接最寄りのオフィスに行くか電話で申し込む。ユーザーID (User ID) とパスワード (Password) を登録すればオンライン (www.aaa.com) で色々なサービスが受けられる。

●ボストン近郊の主な AAA 営業所

- ◇Acton 411 Massachusetts Ave., Acton, MA 01720
☎(978)266-1000
- ◇Boston 125 High St., Boston, MA 02110
☎(617)443-9300
- ◇Burlington Burlington Crossroad Plaza, 34 Cambridge St.,
Burlington, MA 01803
☎(781)272-3272
- ◇Framingham 653 Worcester Rd., Framingham, MA 01701
☎(508)875-2000
- ◇Newton 281 Needham St., Newton, MA 02464
☎(617)332-9900
- ◇Saugus 214 Broadway, Saugus, MA 01906
☎(781)231-3000
- ◇Waltham Wal-Lex Shopping Center, 856 Lexington St.,
Waltham, MA 02452
☎(781)899-9000
- ◇Peabody 300 Andover St., Peabody, MA 01960
☎(978)535-5300
- ◇Worcester 25 Mountain St., East, Worcester, MA 01606
☎(508)853-7000

●上記以外の連絡先

- ◇AAA Web Site www.aaa.com
- ◇Membership Services ☎1-800-JOIN-AAA (1-800-564-6222)
- ◇Insurance Customer Service ☎1-866-222-7871
- ◇Roadside Assistance ☎1-800-AAA-HELP (222-4357)
- ◇TripTiks, Tour Books&Maps, US Car& Hotel Reservations
☎1-877-TRIPTIK(1-877-874-7845)

車の購入と維持

車の購入の仕方

新車にするか中古車を求めるかで事情が違ってくる。また家族構成を考え、車のサイズや4ドアか2ドアかを定める。更に修理工場の数、交換部品の入手などからアメリカ車か外国車にするかを検討する。ディーラーを選ぶ時に気をつけることは、日本語の話せるスタッフがいるからといって全面的に信用しないこと。

●中古車の場合

購入方法としては、①知人や帰国する人から直接買う、②日本人向けの掲示板、Boston Globe 紙日曜版の‘Used Car Guide’で見つける、③中古車のディーラーに行く、などが考えられる。中古車は豊富で、時間をかけて探すと意外と良い車が見つかることもある。車を見に行く場合、下記の点に注意する。できれば車に精通した人について行ってもらうとよい。

- 車の保証の内容や条件、期間についてよく聞く。
- 走行距離と車の程度(シートのへたりや塗装の痛み具合など)が一致しているか。走行距離が多いのにやたらと塗装のきれいな車や、傷みが激しいのに走行距離が極端に少ない車は避けた方がよい。
- 事故歴、内・外装、タイヤ、マフラーなどをチェックする。タイヤやマフラーの交換は最低でも数百ドルかかるので軽く考えないこと。
- テストドライブをする。その時気を付けることは、①エンジンに異常音がないか、②ブレーキを踏んだ時車体がぶれないか、③車が極端に引っ張られないか等。
- エンジンをチェックする。例えば、①オイルキャップの内側に白い滴や煤がないか、②エンジンのかかりはどうか。これは寒い日でもすぐかかるかどうかだけで無く、車が十分あたたまっている時にエンジンを1度切って、しばらくしてすぐかかるかどうかを見る。③オイル漏れはないか、④ラジエーターの中にオイルが混じっていないか等。
- ヘッドライト、ブレーキランプ、ヒーター、デフロスターなどの電装系をチェックする。
- 個人で取り引きする場合は、上記の他に①売主名が権利書に記載されている名義と合致しているか、②登録期限は期間内か、③交通違反の未払い罰金はないか等をよくチェックする。
- 単に外観や内装がきれい、走行距離が少ない、色々なオプションが付いている等だけで判断しないほうがよい。

●新車の場合

新聞の新車紹介欄やパンフレット、‘Consumer’s Report’ (月刊雑誌)などを参考にして、よく検討する。次にディーラーに行って実際に試乗させてもらう。ディーラーは、整備、修理のことを考えて、できれば自宅または会社の近くを選ぶと便利。新しいモデルが近く発表される時期には、交渉すれば 5~10%は引く。アメリカのディーラーは、日本のディーラーやショールームとは全く異なり、本気で買う気のない客(試乗やカタログ集めなど)は相手にしない。なぜなら、アメリカのディーラーは、数多い在庫の中から客の希望に最も近いオプションの車をその場で売るのが一般的で、日本のように何回も交渉の上、客が注文してからメーカーに発注するという訳ではないからである。そのため、ディーラーを訪れ価格の話をする時は、それなりのつもりでないと相互に誤解(セールスマンはその場で売るつもりで、当方はただ感触をつかむだけのつもり)が生じ、トラブルの元となるので注意する。交渉する際も、自分の意志(ほしい色やオプションの妥協範囲)と予算をはっきりしていかないと、先方のペースにはめられてしまい、結局不本意な結果に終わることとなる可能性が高い。値段に関しては、書店で売っている‘Blue Book’や新聞の広告で標準的な相場を調べてからディーラーへ行くといい。またローンで購入する場合、利子もあらかじめ確認し、他のディーラーと比較する。

▼ローンの利子を調べる

新車のローン利子は、2%から12%程度までと幅広い。同じ車を同じ頭金で、同じ期間のローンで買っても、ディーラーによって利子が2倍以上違うことさえあります。例えば、車の価格が\$25,000で、頭金を\$10,000支払い、36回払いとした場合、利子10%のディーラーから購入すると、利子5%のディーラーから購入したのに対し、約\$1,300を損することになるので、よく検討することをすすめます。

車の契約と登録方法

車を買う場合、まず自動車保険会社の代理店(Auto Insurance Agent)を選ぶこと。購入時に、権利書作成料(Certificate of Title)、自動車登録費(Registration)、消費税(Sales Tax)6.25%、保険加入料が必要となる。ディーラーから購入する場合、保険会社の代理店名、住所、電話番号を渡すと両者間で車の登録、ナンバープレートの手続き等、後の書類上の手続きをしてくれる。個人間の売買の場合も同様の手続きが必要。消費税は、購入額もしくはNational Dealer Association(NADA)の定める価格のうち高いほうの6.25%となる。他州の車を買う場合は、事前に保険代理店に相談するとよい。

自動車の登録後、7日以内に車検(Inspection)を受ける。Inspectionは州指定の検査場であることを示す看板を出しているガソリンスタンド(Gas Station)や整備場(Auto Shop)などに自分で車を持ち込み、検査を受ける。検査は安全に関する検査と排気ガス検査からなっており、毎年受けなければならない。1999年10月の法改正で排気ガス検査の内容が厳しくなったが、検査は1年おきに行われる。奇数年度に製造された車は奇数年、偶数年度製の車は偶数年の検査時に排ガス検査が行われる。新車は初めの2年間は安全検査のみで、排ガス検査を受ける必要はない。検査に合格したら検査済みのステッカーをフロントガラスに貼ってもらう。

▼半ドアにご注意

出張のため空港のパーキングに車を入れておいたのですが、半ドアで車内灯がついていたらしく、帰ってきたらバッテリーがあがっていました。幸い駐車場には非常電話があり、Massportの車を呼んだら、すぐにバッテリーをチャージしてもらえました(無料)。

▼ 'Check-in' と 'Check-out'

ホテルでは入る時を 'Check-in' 出る時を 'Check-out' と言いますが、レンタカーの場合、車を借りる時を 'Check-out' 返す時を 'Check-in' と言います。車側から見た表現なのですね。

ステッカーは検査を受けた月を示し、1年間有効。次年度の同じ月に検査に行く。毎年ステッカーの色が変わるので、期限切れはすぐわかる。もし悪いところがあれば直し、1週間以内に再度検査を受けて合格しなければならない。

自動車登録証は、期限の切れる6~8週間前に更新申し込み用書式が郵送されてくるので、車の所有者全員(カードの表面に名前が記載されている)の署名と更新料を添えて返送する。Ins Stamp Requiredの印がある場合は、加入している自動車保険会社のスタンプとサインが必要である。無い場合は電話(1-866-627-7768)、またはインターネット(www.mass.gov/rmv)による更新も可能。更新が受け付けられると、自動車登録証(Registration)と小さなステッカーが送られてくる。このステッカーは車の後部ナンバープレートに貼り付けておくためのもので、そこに書かれている数字は次の更新が必要な年度を示している。交通違反や駐車違反チケットの未払いがあると更新が拒否される。うっかり登録の更新を忘れ、期限切れのまま走っていて警察に発見された場合には、その場で車を没収されるので十分注意する。自動車登録書(Registration)はいつでも車の中に入れておく。しかしタイトルは必ず重要書類と共に家の中に保管し、なくさないようにする。

車を借りる場合

●レンタカー(Rent a Car)

旅行者や短期滞在者には、レンタカーが便利である。最寄りの営業所で直接借りることもできるが、あらかじめ予約を入れておかないと、車が全くない(秋の紅葉のシーズンなどにはあり得る)、もしくは希望するクラスの車がないということになりかねない。予約は、営業所では無く各レンタカー会社の予約センターに直接電話して行う。その際、クレジットカードなしでは予約できないと思ったほうがよい。また営業所で予約が見つからない等のトラブルを防ぐため、予約の際には予約確認番号(Confirmation Number)を聞いておく。営業所で車を借り出す(Check-out)時、国際免許証またはアメリカの免許証、それにメジャー・クレジットカードの提示を求められる。契約書類にサインする時、保険のオプションについてもよく確認する。下記は全国的にネット網を持つ代表的なレンタカー会社。電話をすれば最寄りの営業所を教えてくれる。

- ◇Avis ☎1-800-230-4898 www.avis.com
- ◇Hertz ☎1-800-654-3131 www.hertz.com
- ◇Zipcar www.zipcar.com

●レンタカーの保険について

クレジットカードによっては、そのカードで車を借りると保険がカバーされることがある。また自分の加入している保険がカバーすることもあるが、あらかじめ調べておくこと。カバーされない場合は、車を借りるときに保険も買う方がよい。

●リース(Leasing)

2~4年など長期契約で車を借りたいときはリースがよい。リースは、リース会社のほかに、レンタカー会社、カーディーラーでも取り扱っている。リースのよいところは、売買の煩わしさがなく、故障のときなど代車が用意されること、メンテナンスを安心して頼めることなどである。リースには 2、3、4 年とあり、色、オプションなど自分で好きなものを選べる。年間の走行マイル数をあらかじめ決める。通常 15,000 マイルであるが、20,000 マイルなどと増やすこともできる。取り決めたマイル数よりオーバーした場合は、その分だけ追加料金を払うことになる。リース契約後気に入れば買い取りもできる。

車の維持

アメリカでは 1 年に 1 回の検査(Inspection)を受けなければならない。これは車検に似ているが検査のみで、整備、調整や修理は一切行なわれない。従って自分の車の調子は自分で注意しなければならない。整備や調整は最寄りの整備工場または車を購入したディーラーへ持っていく。新車の場合は、1,000 マイル、7,500 マイル、15,000 マイル(大きなチューンナップ)、22,500 マイル、30,000 マイル(次に大きなチューンナップ)ごとに整備するとよい。オーナーズマニュアルとディーラーズマニュアルがあり、修理時や修理箇所などに違いがあるので、比較して修理が必要かどうかを調べる。不明な点は質問する。悪い箇所がはつきりしている場合は、特定の箇所だけを直す専門店へ行く方がよい(マフラー、タイヤ、ブレーキ、オイル交換、電気系統の専門店など)。ガレージ(Garage)を持った近くのガソリンスタンドと懇意になると、何かと便利である。アメリカでは原則として修理してもらう時には予約が必要。あらかじめ車を持って行ける日を電話で予約する。

●日頃の手入れのポイント

- ・ 夏場の駐車は日陰を選び、海岸から帰ったら水洗いをしたほうがよい。
- ・ タイヤの空気圧・亀裂の有無・溝の深さなどをチェックする。タイヤの点検を怠ると事故の原因につながる。
- ・ ラジエーター液とブレーキオイルは 2 年に 1 回交換した方がよい。
- ・ エンジンオイルは 3,000~5,000 マイルごとに(または半年から 1 年を目安に)交換するとよい。
- ・ ラジエーターにはアンチフリーズ(不凍液)を入れる。
- ・ エンジンのウォーミングアップは十分に作る。
- ・ バッテリーのターミナルの表面を布で拭いて、いつでもきれいにしておく。

▼便利な 'quarters'

25¢ コインを車に数枚常備しておくとう便利。料金所やパーキングメーター(クォーターしか受け付けられない所もあります)、公衆電話からかけるときなど、また財布に小銭がないときにも強い味方です。たばこを吸わない人は、灰皿の中に入れておく人も多いようです。

▼冬にはウインドーウォッシュャー液の予備を!

雪の後の道路は除雪車の塩だらけ。前の車からのハネでフロントガラスはすぐ真っ白になってしまうので、ウインドーウォッシュャー液をたくさん使うこととなります。常に補充をトランクに用意しておくとう便利。

- ・ 冬場は常に雪落とし用のブラシとシャベルを車の中に入れておく。
- ・ 万が一エンジンがストップした場合のために、毛布や少々の食べ物を入れておく。特に遠出の場合には気をつける。
- ・ 雪道にまかれる塩はサビのもと。こまめに下を洗車する方がよい。
- ・ ガソリンは常に 1/2 以上を保つよう心がける。

▼ドライブ用手袋

冬に手袋をして運転する場合、皮製品の手袋にしたほうがよいようです。ニットの手袋は滑って危険！

▼ ‘Pothole’ (路上の穴) にご用心！

大雪や大雨が降った後、道路に大きな穴があいていることが多々あります。運転中にこの穴にはまってタイヤがパンクしたり、車軸が折れたりすることもあります。前方に穴が見えたらスピードを落とし、避けるよう注意しましょう。盲点は水たまり。浅いか深いかは落ちて見ないとわからない！

●ガソリンスタンド (Gas Station)

アメリカのガソリンスタンドには、2種類ある。1つは‘Full Service’で従業員がガスを入れてくれるが、日本の様なサービスはない。場所によっては窓を拭いてくれる程度である。料金はチップを含んだ値段なのでセルフサービスより高い。他は‘Self Service’で、これは自分でガスを入れ、料金の支払いなど全て自分です。

◎燃料 (Fuel) の種類

無鉛 (Unleaded)、ディーゼルエンジン用 (Diesel) がある。それぞれオクタン価によって Super、Special、Regular と等級が分かれている。呼び名はスタンドによって異なる。

◎支払い方法

現金、ガソリン会社の専用カード、クレジットカード (種類、場所が限られる場合がある) 等がある。たいがいのガソリンスタンドは、ポンプの横にマシンがあり、支払い方法を自分で選択できるようになっている。

◎前払い (Prepay) システム

ガソリンスタンドによっては、ガスをいれる前に料金を払う所もある (日役後のみになる所もある) ので、ポンプの脇のサインをよく読み、‘Prepay’または ‘Pay first’ と書いてあったら先にオフィスに行き、ポンプの番号を言って現金またはクレジットカードで払う。現金の場合は適当額を払ってガスを入れた後おつりをもらいに行く方法と、少なめに払って料金分だけガスを入れる方法がある。

交通事故と盗難

交通事故にあった場合

事故が起こればまず気持ちを落ち着かせる。相手が逃げてしまう場合もあるので、できれば相手のプレートナンバーを覚える。明らかに自分に「非」がある時以外は“**I'm sorry**”はタブー。こちらの人は自分に非があっても“**I'm sorry**”と言わない。口論をしかけて来る人に対しては、関わらないようにする。最悪の場合はピストルを持っていないとも限らないので気をつける。

事故が起こった時の処理

- ・ 他の交通の邪魔にならないように路肩に車を寄せる。
- ・ けが人がいるか確認する。いた場合は動かさず 911 番で救急車を呼ぶ。しかし火事が起きそうな場合は例外で、すぐけが人を車から運び出す。
- ・ 警官を呼ぶ。小さな事故でも呼ぶようにした方がよい。通報は、目撃者 (Witness) や通りがかりの人に頼むとよい。
- ・ 警官が来たら運転免許証と登録書を見せ、事実のみを伝え指示に従う。この時に警官の名前を聞いておくといよい。警官は互いの保険会社に連絡するよう指示だけして去る場合もある。
- ・ 相手に免許証の提示を求め、本人であることを確認し、以下のことをメモする。警官がメモした複写をくれる場合もある。
 - (1) 日時、場所、天候、道路の状況。
 - (2) 相手の免許証の内容: 氏名、住所、免許証番号、生年月日、目・髪の色、背の高さなど。
 - (3) 電話番号
 - (4) 相手の登録書 (Registration) の内容: 登録番号 (Plate Number)、登録年月日、車の製造会社、車種、年式、色。
 - (5) 保険会社
 - (6) 車の被害の場所と程度 (簡単なスケッチがあるとよい)。
 - (7) 証人 (Witness): 目撃者があれば証人として頼み、氏名、住所、電話番号を控える。
- ・ 相手と別れたらすぐ保険会社に後始末を依頼する。車がレンタカーの場合はレンタカー会社へ連絡する。

事故後の処理

事故の損害額が\$1,000 を越える場合、または負傷者がいる場合には、事故発生から 5 日以内に報告書を提出しなければならない。報告書は 4 通作成し以下に送付する。1) 事故発生地を管轄する警察署、2) 保険会社、3) RMV: Crash Records, Registry of Motor Vehicles, P.O.Box 5889, Boston, MA 02205-5889, 4) 控えとして保管。

損害が軽微で簡単な修理で済む場合には当事者間の話し合いだけで済ませることも出来る。また事故発生の場所が、私道、ドライブウエー、私有駐車場、その他私有地の場合は事故報告書を提出する必要は無い。

●事故報告書の書き方

報告書の用紙は警察署でもらうか RMV の Website からダウンロードできる。

Section A: 事故を起こした場所の記述。

Section B: あなたが運転していた車と免許書記載事項に関する記述。

Section C: あなた自身、および同乗者に関する記述。

Section D: 事故の対象となった車、および運転者に関する記述。

Section E: 事故に巻き込まれた歩行者に関する記述。

Section F: 事故発生時の天候、路面の状態、交通事情、信号の有無等。

Section G: 事故発生状況を図解説明。

Section H: 事故の目撃者に関する記述。

Section I: 車以外の物件に関する損傷に関する記述。

Section J: 事故の詳細記述（事故発生直前の状況も含める）。

Section K: 署名

This screenshot shows the top portion of the Massachusetts Accident Report form. It includes sections A through G, which cover: Section A: Location of the accident; Section B: Driver's license information; Section C: Driver and passenger information; Section D: Vehicle information; Section E: Pedestrian information; Section F: Weather and road conditions; and Section G: Diagram of the accident scene.

This screenshot shows the middle portion of the Massachusetts Accident Report form. It includes sections H through J, which cover: Section H: Eyewitness information; Section I: Damage to property other than vehicles; and Section J: Detailed description of the accident.

This screenshot shows the bottom portion of the Massachusetts Accident Report form, which is Section K: Signature. It includes a large area for the driver's signature and a section for the driver's name and address.

- ◎報告書はいつも登録書(Registration)と共に車のコンパートメントに入れておくとうい。
- ◎事故が起こった場合、自分の車に傷がない場合でも必ず保険会社に連絡することをすすめる。例えば相手が追突したのに、反対にあなたに追突されたとして保険会社に事実と逆の報告をし、事故と関係のない傷を修理させる保険詐欺があるので注意したほうがよい。
- ◎保険会社は、車の損害を査定する査定員(Assessor)を送ってくるか、または、保険会社のクレーム部門まで指示された日に持っていき査定してもらう。修理工場との間に査定額の違いが起こることが間々ある。その時は査定員に直接、修理工場と話をしてもらう方がよい。折り合いがつかない場合は、保険会社の推薦する工場に変えることもある。

●故障した場合

ハイウェイで故障した場合は特に注意する。必ず路肩の非常用レーンに移り、警告灯をつける。車外に出る時は安全をよく確認して、後続車には目立つ布などで注意を促すこと。タイヤがパンク(Flat Tire:「パンク」といっても通じない。「フラット・タイヤ」と言う)した時、高速道路では危険が多いので自分で代えないほうがよい。ハイウェイパトロールが時々走っているし、コールボックス(Call Box)を利用することもできる。受話器を取ると自動的に交換手が応答する。またAAAの会員の場合、連絡すれば来てくれる。

●交通違反・駐車違反

交通違反については‘Driver’s Manual’を参照するとよい。飲酒運転に対する取締りは特に厳しく、刑務所に入れられたり、免停処分になったりするのでくれぐれも飲酒運転をしないように。駐車違反をしてチケットをもらったら、1~2週間以内にチェックかマネーオーダーで支払う。支払いを怠ると、免停処分や免許の更新を拒否される。駐車する場合は、駐車できない特定の場所でないか、標識や記載されている注意に該当していないか等をよく確かめたほうがよい。Head-on Parking Only の表示は時々見逃して罰金を取られることがあるので注意すること。

●車をレッカー車で牽引された場合

‘Tow-Away-Zone’に車を止めたり、駐車違反をしていると、車をレッカー車で運ばれる事がある。車の引き取りには、レッカー代をその場で現金で払う。カードは利用できない。そのまま置いておくと、追加料金が加算されるので、その日の内に引き取りに行くほうがよい。

◇Tow Lot Info (Boston) ☎(617)343-4629

車の盗難

盗難にあったことが分かったら直ちに警察に被害届を出し、届け出番号(ケースナンバー)をもらい、保険代理店へも連絡する。盗難車の代わりとして車をレンタルした場合、48 時間経っても車が見つからない時は、それ以後の車のレンタル料を保険会社が一部または全額払ってくれる場合もある。しかしこれは保険を契約したときの内容により違う。30 日間見つからない場合は、全損(Total Loss)と見なされ、車の時価から免責分を差し引いて、車の代金が保険会社より支払われる。盗まれた車の所有権は、保険金の支払いと同時に保険会社に移るため、車の権利書(Certificate of Title)とイグニッション・キーを保険会社に渡す。

警察に被害届を提出する際には、できるだけ詳しい情報を提供する。そのために自分の車の特徴を記録しておくが便利。

- ・ 車種、年型、モデル、色
- ・ 州のライセンスと市のライセンス
- ・ 登録番号
- ・ ラジオ、カーステレオ、エアコンなどの装備品と商品番号
- ・ 車体の傷などの特徴の記録

駐車違反でレッカー車に持っていかれたのを盗難にあったのと同違える場合があるので注意する。

●盗難にあわないための注意点

- ・ 降りる時には窓をしっかりと閉め、必ずドアをロックする。
- ・ 荷物は必ずトランクに入れ、外から見える車中に荷物を置かない。また貴重品は必ず持って降りること。
- ・ 明るい場所に駐車するように気をつける。
- ・ 盗難防止用の装置をつける。
- ・ 前輪を右か左に大きく曲げておくが盗難されにくい。
- ・ 駐車場などで鍵を渡す時はイグニッション・キーのみ預ける。
- ・ 近くに有料駐車場があれば、できるだけ入れるようにする。
- ・ 駐車場券は車の中に置かずにもって降りる。
- ・ 映画館、ショッピングモール等、長時間駐車していることが分かる場所では特に気をつける。

日本でなじみが薄い交通ルール

●Yield(相手優先)

イールドという。「他の車の進行を邪魔せず、安全に交通の流れに入れる時以外は止まれ」という意味がある。スピードを落とし、進行する道路の優先権を他の車に譲ること。必要がなければ一時停止しなくてもよい。



●Xing(鉄道線路と交差)

日本では踏切は必ず一時停止だが、アメリカでは、「スピードを落とし、何時でもストップできる体勢を保ちつつ踏切を渡る」。丸形に X と R の文字が書いてあるか、「Railroad Crossing」と書いた板が X 形の標識になっている。もちろん一時停止の指示があったり、赤信号・遮断機が降りたりしている場合は、その限りではない。



●スクールバス

赤のライトを点滅させて「Stop」サインを出して止まっているスクールバスを追い越してはいけない。停止して待つ。反対車線で対向車になる場合も同じ。中央分離帯があり、車線が大きく区別されている場合の対向車は、停止しなくてよい。

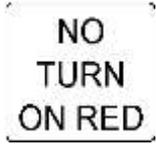
●Way stop(交差点到着順)

交差点の前ですべての方向に「Stop」サインがある場合は、最初に交差点手前の停止線に停止した車に優先権が与えられる。優先権の順番に従って、速やかに交差点を通過する。同時の場合は、右側の車が優先。「All-Way」とか「4-Way」と標識掲示されている場合もあり、T字路では「3-Way Stop」ということもある。



●No littering(ゴミ捨て禁止)

ハイウェイでのゴミ捨てには厳しい罰則規定が設けられている。「No littering \$500」といったサインは、ちょっとした物を窓から捨てても、\$500 の罰金を払わされるという意味である。特にタバコの投げ捨ては、山火事のもとになるので、絶対にしない。



●No turn on red(赤信号での右折禁止)

この標識がない交差点では、危険がないことを確認した上で、赤信号でも右折できる。ただし必ず一時停止をすること。州によっては赤信号での右折はできないので、旅行に行ったときなどは気をつける。

●チャイルドシートの装着

シートベルトの着用は、州によって少し異なるが、マサチューセッツ州の法律では、8才までまたは身長57インチまでの乳幼児、学童には「チャイルドシート」の装着が義務付けられている。少しの距離だからとか、ゆっくり走るからよいという考えは禁物。また、他人の車に乗せてもらう場合も必ずチャイルドシートやシートベルトをすること。例えば、親が抱いていても、もし事故に遭って子供に何かがあった場合、その責任は運転者が問われる。好意があだにならないように十分に気をつけてほしい。

<http://www.mass.gov/eopss/crime-prev-personal-sfty/traffic-safety/cps/enhanced-child-passenger-safety-law.html>

●葬列車は優先

葬列車はほとんどの場合、ライトをつけてゆっくり一列になって走っている。この列をさげざたりしないこと。また赤信号でも止まらず列のまま走行するので、通り過ぎるまで待つ。

●同乗者の車内飲酒禁止

運転手はもちろんのこと、同乗者も車内で飲酒をしてはいけない。また車内に酒類の空きビンや空きカンを置いておくと、飲酒をしていたとみなされるので、トランクに入れるようにする。



●Handicap Space(障害者専用駐車場)

ショッピングモール、病院、駅等、どこの駐車場へ行っても障害者専用駐車場が設けてある。駐車できるのは許可を得た車だけ。許可無く駐車すると高額な罰金を課せられ、時にはレッカー移動もされる。